

『紅さす小指に婚姻を』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	『紅さす小指に婚姻を』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『紅さす小指に婚姻を』を読んだことのある10代～50代の男女12名
調査期間	2025年10月14日～2025年10月15日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/benisasukoyubinikoninwo/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『紅さす小指に婚姻を』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	0人
30代女性	0人
40代男性	5人
40代女性	3人
50代男性	4人
50代女性	0人

Q2:『紅さす小指に婚姻を』の感想を教えてください。

『紅さす小指に婚姻を』1話～5話	作品の世界設定が大正時代ということで独特の空気感を孕んでいて非常に面白いですね。主人公道子が没落貴族となってしまったところから物語が始まっていくのですがキャラの関係が色々と複雑に交差していくのでめちゃくちゃ興味が湧いてきます。作中、葉山兄弟と出会ったことで道子の気持ちにも変化が生まれ関係が進展していく流れは必見ですね。
『紅さす小指に婚姻を』1話～5話	自分の置かれている状況の不遇さをただ嘆いたり、諦めて受け入れたりせず、どうにか抜け出すために毅然とした態度で叔父に交渉を持ちかたり、譲から父親のせいで家が没落したことについて指摘された時に臆さず反論したり、ヒロインがとてもカッコよくて、好感を抱きました。栄人さんと譲と道子の三角関係になるのかどうか、続きが楽しみです。
『紅さす小指に婚姻を』1話～5話	道子のギャップが凄くて萌えました。追い詰められていたせいか、序盤の道子は超肉食系女子。ここまで目をギラギラさせていたら、男性も引いてしまうよとアドバイスしたくなるほどでした。しかし葉山家に迎え入れられてから、道子の様子が変わります。精神的に余裕が出来たことで、本来の道子が出てきたのでしょうか。口紅をプレゼントしてもらっただけで、満面の笑みを浮かべていました。あまりにも素敵な笑顔だった為、プレゼントをした譲がドキマギしてしまう程です。序盤とのギャップも手伝って、そりゃあ譲じゃなくてもトキメイしてしまうよなと納得しました。
『紅さす小指に婚姻を』6話～10話	譲が道子に恋をして先に行動に移る展開がめちゃくちゃ面白いですね。やっぱり兄弟の間で揺れ動く道子の姿も物語を非常に面白くしているエッセンスになっているので目が離せません。譲の真摯な思いが作画のテイストから強く伝わってくるのでその点もすごく魅力的ですね。どんどんキャラに愛着が湧いてきますし独特の思いが伝わります。
『紅さす小指に婚姻を』6話～10話	譲が道子から栄人さんとのやりとりを聞かされて、すぐに自分が面倒を見てやろうかと言い出したのも驚きましたし、その後道子にキスしたのも、それなのに譲には婚約者がいたことも、とにかくビックリする展開の連続でした。さらにそこまでしておいて、道子への気持ちを自覚しておらず、本人に向かって直球で尋ねてしまう譲の意外なウブさにも驚かされました。
『紅さす小指に婚姻を』6話～10話	栄人も譲も優しい人で安心しました。複雑な事情があるにせよ、結局道子は金の為に身を売る道を選んだのです。ならば拒絶されたり見下されたりされても仕方ないと思うのですが、この二人にはそういった態度が全くありません。むしろ本気で道子のことを心配していて、その優しさに心が温まりました。気掛かりなのは譲の動向です。譲は道子に好意を持っているだけでなく、道子の考えに驚いていました。これが今後どのような影響をもたらすのか、注目したいと思います。
『紅さす小指に婚姻を』11話～15話	本当にこの作品はキャラの関係性が絶妙で面白いですね。道子を中心に譲と栄人の兄弟とのやりとりが表現されていくので目が離せません。譲と道子との関係性が特に好きですね。お互いの気持ちをお互いが微かに意識しながら会話しているシーンのもどかしい雰囲気特に面白いです。簡単にくっついてしまったら面白くないので、このくらい焦らしてくれるとより物語に没入できます。兄栄人も道子に対しての内なる思いを秘めているのでそこにも注目です。
『紅さす小指に婚姻を』11話～15話	自分の人生は自分で切り開いていく。まさかの化粧品でお金を手に入れようとするとは、今の時代に生きていたらもしかしたらこの行動力は女社長となってたかもしれませんね。彼女の頑張りによし美との関係を得ることに。それにしても、譲はやっぱりカッコいい。困ってるところにさっとやってきてって王子様です。そして一方で栄人はやはりよくわからない。華族とかめんどくさい時代です。
『紅さす小指に婚姻を』11話～15話	よし美の人柄に好感を持ちました。流石に社交場へ出られるだけの人物といったところでしょうか。道子に誉め言葉に気を良くしたからと思ってしまっただけに、その後の展開にほっこりしました。とても素敵な人で、良い協力者になってくれそうなので安心しました。気掛かりなのは栄人の動向です。栄人の行動は葉山家のためにはなりません。今は道子と譲しか知らないようですが、いずれ葉山家の面々に知られることになるでしょう。その時、栄人がどのような判断を下すのか注目したいです。
『紅さす小指に婚姻を』16話	栄人の立場が本当に気になりますね。完全に物語の中で当て馬のような扱われ方になっているので、その点もすごく気になる要素ですね。個人的に道子はかなり厄介なキャラですね。兄弟の気持ちを手玉に取り関係を引き伸ばしにしている感じがとても興味深く映ります。恋愛というのはやはり大正時代でも一筋縄ではいかないというのがとてもよくわかります。

『紅さす小指に婚姻を』16話	やはり道子と譲のやりとりにはほっこりしてしまいますね。お互い完全に気持ちが通じ合っている感じがすごくいいのですが、それと同時に栄人の気持ちにも色々と寄り添ってしまいます。栄人も道子のことが好きなのに、それがなかなかうまくいかない感じにちょっともどかしさがありますね。もっと道子には栄人のことを思って欲しいという気持ちも正直ありますね。
『紅さす小指に婚姻を』16話	なかなか上手く行かないものだなともどかしさを覚えました。実際のところ、譲が葉山家の跡を継げば、物事は円満に解決するんですよね。栄人よりも華族に対する理解があるので、跡を継いだら上手くやっていけるでしょう。また、道子とも結婚することができます。道子にとっても、譲が華族になれば叔父との約束を果たせることになります。時代的には難しいのですが、両親の理解がもう少しあればよかったのにと残念に思いました。

漫画全巻の部屋
by (株)グリュックス